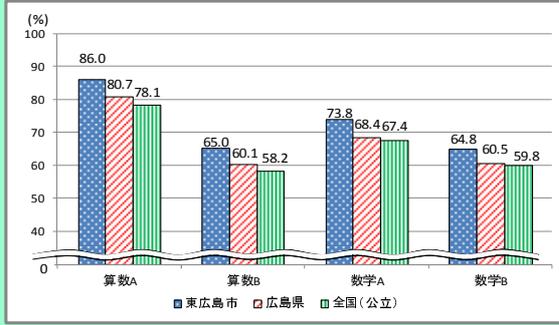


東広島市の取組

学力調査の結果における特徴～算数・数学を中心に～

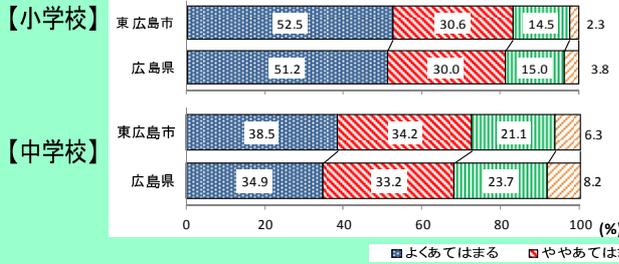
H26全国学力・学習状況調査(算数・数学)



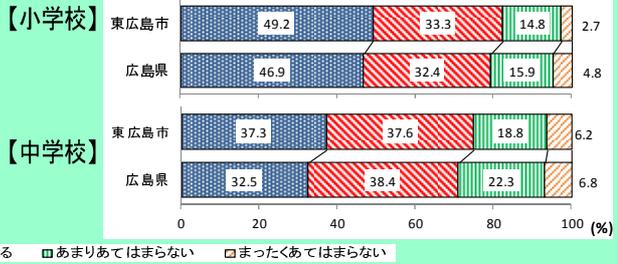
- 全国学力・学習状況調査の教科調査の結果について
 - ・小学校, 中学校ともにすべての教科で県平均を上回っている。
 - ・算数・数学の調査結果
 - 算数 A +5.3P, 算数 B +4.9P
 - 数学 A +5.4P, 数学 B +4.3P
- 算数・数学の児童生徒質問紙調査の結果について
 - ・「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙, 教科学習への意識(算数・数学)において, 活用に関する設問の肯定的回答の割合が高い。

H26「基礎・基本」定着状況調査 児童生徒質問紙調査

算数・数学の授業では, 自分の解き方や考え方の説明をノートに書いています。



算数・数学の授業では, 問題を解くときには, 前に習ったことが使えないかいつも考えています。



教育委員会の取組

「学力向上応援プロジェクト」の実施

- ねらい
教師の授業力向上を図り, 授業の質を高めることで, 児童生徒の学力を向上させる。
- 内容
 - 校内研修交流
授業力のある教員の授業を, 所属校の校内研修の場において市内の学校に公開する。希望者が参加し, 学んだことを授業改善に活かす。
 - 校内研修支援
支援対象校の校内研修に, 学習指導案検討や模擬授業の時から指導主事が参加し, 指導助言を行う。

- 思考力・表現力を高めるための主な指導内容
 - (1) ねらいを達成した児童生徒の姿を明確にする。
「〇〇の仕方(求め方)を考え説明しよう。」

- ① 既習事項の何をを使うのか
- ② 根拠として何を示すのか
- ③ どのような順序で示すのか

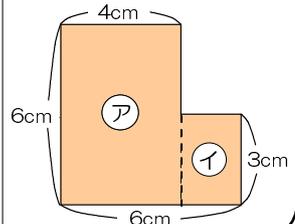


(何をを使うか) 既習の面積の求め方

概要 2つの長方形に分けて考えました。

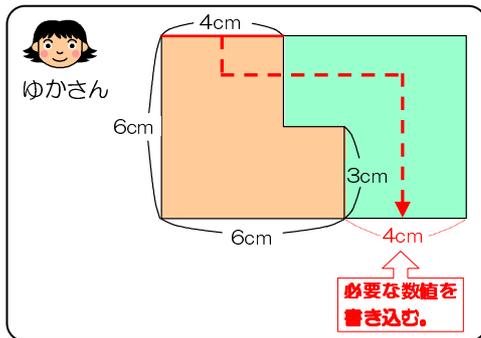
順序 まず, ①の面積を求めました。
 $6 \times 4 = 24$
 次に, ②の面積を求めました。
 $3 \times 2 = 6$
 最後に①と②の面積を合わせました。
 $24 + 6 = 30$

結論 面積は30cm²です。



(2) 適応問題でねらいの達成度を評価する。

【問題】 ゆかさんの考え方で、面積を求めましょう。



〔本時で学習したことを活用〕

〔何をを使うか〕 既習の面積の求め方

概要 最初の形を2つ合わせて考えました。
順序 まず、長方形の面積を求めました。
 $6 \times 10 = 60$
 次に、最初の形を2つ合わせているので、1つ分を求めるために2でわりました。
 $60 \div 2 = 30$
結論 面積は 30 cm^2 です。



○既習事項を活用させながら、問題に応じて臨機応変に説明をさせましょう。話型をベースに、最終的には「自分の言葉で、根拠を示しながら筋道立てて説明できる子供」を育てることが大切です。
 ○「数学的な考え方」を評価する時間なのに、適応問題が他の観点を見取る問題になっていませんか？ 本時のねらいの達成度を見取ることができる適応問題を設定しましょう。

(3) 教材研究を深める。

学習指導要領解説算数・数学編を読み込み、ねらいや学習内容を確実につかんで指導する。

例) ○○の意味・特徴・性質とは？ ○○を深める → 何がどうなったら深まったというのか？ 等

学校の取組

数学部会の機能化

黒瀬中学校数学部会では、「生徒にわかる喜びを」を目標に、授業改善に取り組んでいます。

- (1) 問題提示と発問の工夫により、生徒の学習意欲を引き出す。
- (2) これまでに学んだことが使えないかを考えさせ、見通しをもたせる。
- (3) 自分で考えたことをノートに書かせる。
- (4) 書いたことを基に、自分の考えを交流させる。

また、互いの授業を何度も見合い、指摘し合うことで、授業力の向上につなげています。

「教材研究会」の実施

久芳小学校は、研究内容を数量関係領域における「式の表現と読み」に絞り、徹底した教材研究を通して、教師自身が指導内容等についての理解を深めています。そして、それをもとに授業することを通して、教師の授業力向上、及び子供の学力向上を目指す実践研究を積み重ねています。

【久芳小学校教材研究会必携】

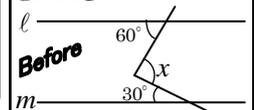
- (1) 小学校学習指導要領解説算数編
- (2) 算数指導用語等に係る辞典
- (3) 授業提案学年に係る他社の教科書
- (4) 現在使用している教科書1～6年生
- (5) 自校の昨年度の研究紀要

東広島市立黒瀬中学校

取組(1)の具体例

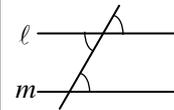
Before 問題提示後、すぐに解かせていました。
After 段階的に問題提示を行い、解決の見通しをもたせることで、学習意欲を引き出しました。

$l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



【既習事項】

平行線の同位角は等しい。
 平行線の錯角は等しい。



前は、まっすぐ伸ばしていたけど、ここで曲げるとどうなるかな...



東広島市立久芳小学校

